

池田市総合窓口事務業務及び戸籍・住民記録データ入力業務等委託に係る
第1回選定委員会議事録

日 時：令和2年7月20日（月） 午前11時～11時50分

場 所：市役所6階 第4会議室

出席者：（委員） 村瀬謙一、山品圭一、野村靖仁、衛門昭彦、中田雅夫
（事務局）小田裕彦、石川美帆

議 事

1. 開会
2. 委員紹介
3. 委員長選出

委員の互選により委員長を選出。村瀬謙一氏を委員長とすることとする。

4. 議案

本題に入る前に、現在の委託業務の現状説明を事務局より行う。

- (1) 提案実施要領、提案書作成概要、仕様書、参考資料、事業者選定スケジュール等について

<主な質疑応答>

- ・仕様書における戸籍システム及び住民記録システムについては特別な知識を必要とする池田市独自のシステムか。またシステム変更の予定は。
→いずれの機器もオープン系のシステムであり、特に戸籍システムについては日本においては7～8割のシェアを誇っているものであり、3か月の引継ぎ期間において十分習得できるものである。また、戸籍システムは向こう8年間、住民記録システムは向こう5年間、現行システムの予定である。
- ・今後の参考程度だが、提案書作成概要の構成についてはより章立てにしたほうが同じ基準で評価できるのではないか。（→今後の検討課題）
- ・提案書作成概要において、「2. 提案のスタンス」で、将来を見据えた事業者独自の提案ができるようにしてはどうか。（→反映）

- (2) 評価基準表について

<主な質疑応答>

- ・4項目目に「安全管理体制」とあるが、近年増えている災害や緊急事態に対する窓口業務継続の確保策についても評価の対象としてはどうか。（→提案書作成概要及び評価基準表に反映）
- ・各項目の採点は、15点といったような中間点はなく、割り切って評価するということか。
→お見込みのとおり
- ・「2. 作業体制」や「3. 業務執行上の提案」については、他市で実績がある事業者であれば業務が他市と異なるわけではないため、差が出にくいかと思うが。
→他市で実績があっても、福祉分野に特化したものであり、専門知識を要する戸籍や住基事務については実績がないということもある。単なる人材派遣ではなく、経験値のある事業者にウエイトを置きたいという思いがある。

(3) その他

次回選定委員会開催日程の調整

次回の開催を10月8日(木)午後1時とすることとし、場所等の詳細は、決まり次第案内することとした。

<追加質疑応答>

万が一、多数の応募があった場合に備えて、1次選考として事前の書類選考を行う旨を明記してはどうか。その場合の選考は事務局でしてもらって構わないが、その場合は何らかの形で各委員にお知らせを。

本日の意見を踏まえた結果、評価基準表の配点、合計点数が変わることも委員了承済み

5. 閉会